

令和 2 年

第 2 回（6 月）波佐見町議会定例会

町政に対する一般質問

波佐見町議会

通告順位	1	通 告 者	7 番 百 武 辰 美 議 員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p>1. ふるさとづくり応援寄附金を活用した窯業振興について</p> <p>近年、全国の多くの方から多額のふるさとづくり応援寄附金をいただいております。自主財源が限られている本町にとっては、誠にありがたいことである。</p> <p>ふるさとづくり応援寄附金に対する返礼品の多くが、本町でつくられている陶磁器類であり、窯業振興にも大いに貢献している。</p> <p>本町は、陶磁器の産地であり、多くの町民が窯業関係の仕事に従事している。これまでも本町は、窯業振興のために様々な事業を展開してきたが、ふるさと応援寄附金を活用して、窯業振興に特化した事業に使えるような仕組みをつくるべきだと思われる。</p> <p>ふるさとづくり応援基金とは別に、窯業振興基金のような基金を設ける方法は、考えられないか。</p>		

通告順位	2	通告者	2番 城 後 光 議員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p>1. 波佐見町歴史文化交流館（仮称）の開館準備について</p> <p>歴史文化交流館（仮称）は、「先人が築いた貴重な歴史・伝統・文化に学び、これを将来に伝えるとともに、新たな地域文化を創造するまちづくりの拠点を目指す」という基本理念のもと、令和3年春の開館を目指し、建物改修、周辺整備などの工事、展示内容の検討などが行われている。</p> <p>交流館を発展させるには、ハード面の整備はもとより、ソフト面の充実が欠かせない。</p> <p>そのためにも、開館前から積極的に情報発信を行い、町内外に協力者を増やすことが必要不可欠である。</p> <p>(1) 展示内容の検討の状況は。</p> <p>(2) 内装や庭園部について、町民が親しみを持てるような仕組みが施されるか。</p> <p>(3) 施設運営に際してサポーター制度など、町民参加を促す仕組みの検討の状況は。</p> <p>(4) 大学や博物館など、展示・資料研究に関連する外部団体との連携の方針は。</p> <p>(5) 波佐見高校、長崎県窯業技術センター、地場企業、自治会など地域団体との連携の方針は。</p> <p>(6) 交流館からの誘客が想定される町内既存施設、史跡の案内板等の再整備計画は。</p> <p>(7) 学校教育、または外部機関交流のためのコーディネート技能を有する学芸員の採用予定は。</p> <p>(8) 町民向けの専門家講演、展示見学会などの開催の方針は。</p> <p>(9) 町内に私有されている古文書などの歴史的史料の収集の方針は。</p> <p>(10) 施設運営費を補助するため、財団など運営団体を立ち上げる計画は。</p> <p>(11) 開館時及びその後の企画展の開催について、検討の状況は。</p> <p>2. 新型コロナウイルス感染拡大に対する学校の遠隔授業等の対策について</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大に伴い、小中学校では、長期間の休業を余儀なくされ児童生徒の学業に大きな支障が生じている。また、今後も同様の影響が生じることは十分考えられる。</p> <p>(1) GIGA スクール構想進展に対応し、各家庭におけるインターネット環境を把握しているか。</p>		

	(2) 全ての児童生徒へのタブレット等の配布を行うに際し、ICT 教育を支援する体制は十分か。
質問の相手	町 長、教 育 長

通告順位	3	通告者	13番 石峰 実 議員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p>1. 農業経営における農作業の省力化、安全確保と農業施設の構造改善施策推進について</p> <p>近年は、農業従事者の高齢化や担い手、後継者不足が深刻化しており、農業・農村の厳しい実状は周知のとおりである。</p> <p>こうした中であって、農家や地域組織の多くの方々は、少しでも長く一体となって農業・農村を維持存続できるよう日々努力を続けられている。</p> <p>一連の農作業において、特に重労働となるのが草刈・除草作業等であり、その負担軽減を図るとともに、農業機械の使用上、危険性を伴う施設の構造改善と安全性の確保を図る施策について問う。</p> <p>(1) 畦畔や法面の草刈作業等に従事する農業者の労力負担軽減を図るために「センチピードグラス（むかで芝）」吹き付け施工による実証実験を実施して、町内でも普及推進していく考えはないか。</p> <p>(2) 県道4号線沿いの岳辺田地区圃場等における一般車両と農耕用機械の事故未然防止や農作業を安全で省力化するため、用排水路等を有蓋化して作業路として活用する必要があるのではないのか。</p>		

通告順位	4	通告者	5番 北村清美 議員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p>1. 児童の登下校時の事故防止対策について</p> <p>(1) 特に下校時は、分散で一人の時も多く見られる。 不審者への対策は、どう指導しているのか。</p> <p>(2) 入学時に防犯ベル、ホイッスル等が配布されているが、一年も過ぎれば持参してない児童も多い。点検はどうか。 また、児童は、有事の際にどのような対処をしようと考えているか。</p> <p>(3) 「こども110番の家」の意味とは。 児童等への周知方法は。また、訓練は、実施しているのか。</p> <p>2. 庁舎建設及び災害対策について</p> <p>(1) 雨量計は、現在も庁舎屋上に設置されているのか。また、波佐見川の増水時の状況は、ネット上でも随時観察できるか。新庁舎には、最新式の警報付雨量計を設置予定か。</p> <p>(2) 中尾郷に設置されている雨量計は、機能しているのか。</p> <p>(3) 庁舎建設予定地も決定し、基本設計に入っているが、隣接地の用地交渉は進んでいるのか。</p> <p>3. 本町の新型コロナ対策支援金の財源について</p> <p>(1) 支援金の原資は何か。</p> <p>(2) 支援策として、第2・第3弾の対策を講じると思うが、財政調整基金の取り崩しもあり得るか。</p> <p>(3) 本町の支援策は、適切なものと思われるが、町民、及び他市町村の評価はどうか。</p>		

通告順位	5	通告者	1番 福田勝也 議員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p>1. 新型コロナウイルス感染症の対策について</p> <p>全世界を震撼させている新型コロナウイルスであるが、日本においても多数の感染者と死亡者が発生しており、なお、現在においても感染が発生している状況である。</p> <p>本町において、感染者は出ていないが、隣接する市町で感染者の発生があり、気が緩めない状況である。</p> <p>感染防止対策として「3密を避ける」「不要不急の外出自粛」「休業要請」などが行われてきた。</p> <p>一方で、経済の低下や、学校の休校など生活に様々な影響がある。</p> <p>(1) 小中学校において、3月から5月にかけて2度にわたり休校となったが、児童生徒の事件や事故など無かったか。また、学力や体力の低下が危惧されるがどうか。</p> <p>(2) これから梅雨、台風シーズンとなり、土砂災害等の発生が予測される。避難勧告となった場合、「3密を避ける」体制がとれる避難場所の確保はどうか。</p> <p>(3) 「波佐見町新型コロナウイルス感染症緊急経営支援給付金制度」の受付及び給付状況はどうか。</p> <p>(4) 企業、個人事業は、業種や規模によって売上状況が様々であり、第2弾としての支援策の考えはどうか。</p>		

通告順位	6	通 告 者	11番 太 田 一 彦 議 員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p>1. 新庁舎建設について</p> <p>(1) 新庁舎は、防災拠点の名にふさわしく災害に強い庁舎建設を望むものである。外観は、総ガラス張りの建物にされるのか。空調の調整がしやすく効率の良さを考慮した建物にするべきと思うがどうか。</p> <p>職員でも掃除ができるようコンパクト化を重視した構造を考えているのか。</p> <p>エントランスは、メンテナンス等を考慮し、出入り口のドアは、なるべく小さくすることを考えているか。</p> <p>また、波佐見焼を随所に使用し、焼き物の町にふさわしい建物で、かつ、身の丈に合った庁舎建設を目指しているか。</p> <p>(2) この度の新型コロナウイルスをはじめとした、様々なウイルスの対策として、エントランス付近にウイルス除菌スペースを設けることはできないか。</p> <p>また、各窓口にウイルス対策のビニール間仕切り（取り外し可）を設置できないか。</p> <p>(3) 省力化、効率化や短縮化等の効果が期待されるタブレットを採用できないか。それと同時に今後、テレワーク化も視野に入れておくべきと思うがどうか。</p> <p>(4) 議場の形式について、多目的に使用できるようフラット化を採用するべきではないか。</p> <p>(5) 新庁舎建設について、町民の意見等は、どのように取り入れていくのか。</p>		

通告順位	7	通 告 者	6 番 脇 坂 正 孝 議 員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p>1. 波佐見町歴史文化交流館（仮称）のカフェの設置について</p> <p>現在、工事中の歴史文化交流館について、開館時からカフェを設置する必要があるのか、次の事項について問う。</p> <p>(1) カフェの設置の目的は何か。</p> <p>(2) 同施設への年間利用者（入館者）及びカフェ利用者の見込み数は何人か。</p> <p>(3) カフェの施設・設備の概要及び最大利用定員は何人か。また、その建築経費、年間のランニングコストはいくらか。</p> <p>(4) カフェの開設に向けて、テナント予定者との協議等の進捗状況はどうか。</p> <p>(5) 自動販売機を設置し、テーブル等での最小限の設備で、喫茶の場とすることはできないか。</p> <p>2. 新型コロナウイルスの世界的蔓延に伴う本町への影響と対策について</p> <p>緊急事態は、全国的に解除されたが、第2波、第3波の感染が想定されている。また、多方面にわたる休業等であらゆる面に影響が出ており、本町も例外ではない。産業や経済の回復には長期化が予想されているが、1日も早い回復のためには、国・県・町それぞれの施策が必要であり、次の事項について問う。</p> <p>(1) 特別定額給付金の申請状況及び支給状況はどうか。また、辞退者を除き100%支給すべきと思うが、その見込みや対応はどうするのか。</p> <p>(2) 新型コロナウイルス感染症緊急経営支援給付金の申請状況及び支給状況はどうか。</p> <p>(3) 今年度補正第2号で、緊急雇用対策事業として2人分が予算化された。今後の雇用状況によっては、さらに増員する必要があると思うが計画はどうか。</p> <p>(4) 本町の経済は低迷しており、特に運輸業や飲食業は著しいものがある。早い回復が望まれるが、そのためには、消費拡大が重要である。対策の一環として、本町民向けのプレミアム付き商品券を発行できないか。</p>		

通告順位	8	通 告 者	4 番 三 石 孝 議 員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p>1. 新型コロナウイルス感染症の拡大・緊急事態宣言による行動自粛で、経済の落ち込みは計り知れない。国・県・市町は、それぞれに経営支援の給付金・貸付制度を充実している状況である。</p> <p>そこで、次のことを問う。</p> <p>(1) 波佐見町新型コロナウイルス感染症緊急経営支援給付金制度について、受付者数と給付決定者数はどうか。</p> <p>(2) 町税等の納付猶予の特例について、申請は何件か。</p> <p>(3) 波佐見町中小企業・小規模企業経営安定利子補給補助金制度について、利用者は何件か。</p> <p>(4) 国の持続化給付金について、オンライン申請となっているが、手続き支援はどうなっているか。</p> <p>(5) 新型コロナウイルス感染症の第2波は、今秋にも襲来すると言われていたが、災害等が発生した場合の対策はどうか。</p> <p>また、第2・第3弾の支援策はどうか。</p>		

質問の相手	町 長、教育長